



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月5日

上場会社名 能美防災株式会社

上場取引所 東

コード番号 6744 URL <https://www.nohmi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 龍典

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部担当 (氏名) 坂口 直人

TEL 03-3265-0214

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	77,956	14.5	8,478	113.7	8,680	107.7	5,693	134.9
2019年3月期第3四半期	68,087	0.0	3,967	37.6	4,180	36.1	2,423	46.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 5,759百万円 (147.9%) 2019年3月期第3四半期 2,323百万円 (53.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	94.42	
2019年3月期第3四半期	40.20	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	126,373	93,157	72.6
2019年3月期	128,628	89,362	68.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 91,719百万円 2019年3月期 87,875百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		16.00		16.00	32.00
2020年3月期		16.00			
2020年3月期(予想)				16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	114,000	6.8	12,000	5.6	12,200	4.8	8,000	2.5	132.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	60,832,771 株	2019年3月期	60,832,771 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	533,659 株	2019年3月期	533,392 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	60,299,212 株	2019年3月期3Q	60,299,448 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出を中心に弱さが続いており、通商問題を巡る動向などに留意が必要なものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続きました。

当防災業界におきましては、労務費や原材料価格の動向などが引き続き懸念されるものの、総じて高水準を維持する企業収益を背景に民間設備投資が増加傾向にあることなどから、事業環境は堅調に推移いたしました。

このような環境のなか、当社グループは2019年度から3年間にわたる中期経営計画「project2021～強靱な「現場力」の構築～」を策定しており、その初年度として積極的な営業活動に努めました。その結果、当第3四半期連結累計期間における受注高は86,330百万円（前年同四半期比4.2%増）、売上高は77,956百万円（前年同四半期比14.5%増）となりました。

利益につきましては、売上高の増加に加え、比較的採算性の良い物件が集中したことから、営業利益は8,478百万円（前年同四半期比113.7%増）、経常利益は8,680百万円（前年同四半期比107.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,693百万円（前年同四半期比134.9%増）となりました。

業績の内訳をセグメント別にみますと、火災報知設備につきましては、売上高は26,442百万円（前年同四半期比8.6%増）、営業利益は4,411百万円（前年同四半期比35.4%増）、消火設備につきましては、売上高は29,488百万円（前年同四半期比25.9%増）、営業利益は5,191百万円（前年同四半期比103.7%増）、保守点検等につきましては、売上高は18,208百万円（前年同四半期比9.5%増）、営業利益は3,565百万円（前年同四半期比24.0%増）、その他につきましては、売上高は3,816百万円（前年同四半期比3.3%増）、営業利益は245百万円（前年同四半期比84.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては、有価証券3,000百万円の増加、未成工事支出金1,894百万円の増加等があったものの、現金及び預金4,155百万円の減少、受取手形及び売掛金4,015百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ2,255百万円減少し、126,373百万円となりました。

負債につきましては、賞与引当金1,564百万円の減少、支払手形及び買掛金1,112百万円の減少、未払法人税等824百万円の減少等により、前連結会計年度末に比べ6,050百万円減少し、33,215百万円となりました。

純資産につきましては、利益剰余金の増加を主因として、前連結会計年度末に比べ3,794百万円増加し、93,157百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の通期業績予想につきましては、2019年5月13日に公表した予想数値に現時点での変更はありません。

なお、当社グループの売上高は建設業界の影響を受ける部分が多いため、下期、特に第4四半期に集中する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,689	33,533
受取手形及び売掛金	39,953	35,938
有価証券	-	3,000
商品及び製品	2,990	2,959
仕掛品	1,094	1,201
原材料及び貯蔵品	4,150	4,678
未成工事支出金	7,020	8,915
その他	828	858
貸倒引当金	△397	△364
流動資産合計	93,329	90,720
固定資産		
有形固定資産	19,459	19,493
無形固定資産	1,446	1,408
投資その他の資産		
投資有価証券	6,033	6,319
その他	8,413	8,490
貸倒引当金	△53	△59
投資その他の資産合計	14,393	14,750
固定資産合計	35,299	35,653
資産合計	128,628	126,373
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,247	4,135
電子記録債務	5,032	4,582
短期借入金	19	18
未払法人税等	1,904	1,079
賞与引当金	3,154	1,590
製品保証引当金	5	31
完成工事補償引当金	42	42
工事損失引当金	919	969
その他	13,236	11,513
流動負債合計	29,562	23,963
固定負債		
社債	122	92
長期借入金	37	24
役員退職慰労引当金	165	161
製品保証引当金	164	159
工事履行保証損失引当金	231	202
退職給付に係る負債	8,081	7,733
資産除去債務	107	104
その他	792	773
固定負債合計	9,703	9,251
負債合計	39,265	33,215

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	13,302	13,302
資本剰余金	12,871	12,868
利益剰余金	61,696	65,456
自己株式	△279	△280
株主資本合計	87,590	91,346
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	849	977
為替換算調整勘定	354	219
退職給付に係る調整累計額	△918	△824
その他の包括利益累計額合計	284	372
非支配株主持分	1,487	1,438
純資産合計	89,362	93,157
負債純資産合計	128,628	126,373

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	68,087	77,956
売上原価	47,221	52,368
売上総利益	20,866	25,587
販売費及び一般管理費	16,899	17,109
営業利益	3,967	8,478
営業外収益		
受取利息	14	12
受取配当金	56	59
補助金収入	—	45
保険返戻金	103	2
持分法による投資利益	56	51
為替差益	26	2
その他	86	111
営業外収益合計	343	286
営業外費用		
支払利息	3	4
賃貸費用	18	19
損害賠償金	6	32
その他	101	27
営業外費用合計	130	83
経常利益	4,180	8,680
特別損失		
固定資産処分損	25	69
投資有価証券評価損	237	40
工事履行保証損失引当金繰入額	231	—
特別損失合計	493	110
税金等調整前四半期純利益	3,686	8,570
法人税等	1,250	2,818
四半期純利益	2,436	5,752
非支配株主に帰属する四半期純利益	12	58
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,423	5,693

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,436	5,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82	127
為替換算調整勘定	△161	△215
退職給付に係る調整額	133	93
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	1
その他の包括利益合計	△112	7
四半期包括利益	2,323	5,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,371	5,781
非支配株主に係る四半期包括利益	△47	△21

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算定方法

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	24,344	23,425	16,623	64,393	3,694	68,087	—	68,087
セグメント間の内部 売上高又は振替高	63	67	0	131	158	290	△290	—
計	24,408	23,493	16,623	64,525	3,852	68,377	△290	68,087
セグメント利益	3,258	2,548	2,876	8,684	132	8,817	△4,849	3,967

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△4,849百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損益 計算書計上額 (注)3
	火災報知 設備	消火設備	保守点検等	計				
売上高								
外部顧客への売上高	26,442	29,488	18,208	74,139	3,816	77,956	—	77,956
セグメント間の内部 売上高又は振替高	74	32	0	107	156	263	△263	—
計	26,517	29,521	18,208	74,247	3,973	78,220	△263	77,956
セグメント利益	4,411	5,191	3,565	13,168	245	13,414	△4,935	8,478

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、駐車場車路管制システム等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△4,935百万円は全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び研究開発費であります。

3 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。